

伊勢警察署協議会議事録

令和7年度第1回伊勢警察署協議会	
日 時 場 所	令和7年6月11日（水）午後3時30分～午後5時 伊勢警察署4階大会議室
出 席 者	1 三重県公安委員会委員 1名 村田典子委員 2 警察署協議会委員 13名 伊寿香委員、伊藤未来委員、大元秀一委員、北川和也委員、 穴戸友洋委員、中澤弘喜委員、中山惣三委員、野口行保委員、 濱口憲子委員、東出健委員、久田哲也委員、藤原亜以委員 森本真紀子委員 3 警察署 12名 署長、副署長、会計課長、警務官、留置管理課長、 生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、刑事第二課長、 交通第一課長、交通第二課長、警備課長
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
1 委嘱状交付 2 公安委員会委員挨拶 3 警察署長挨拶 4 警察署幹部及び警察署協議会委員自己紹介 5 会長、副会長の選出 警察署協議会委員の互選により、会長に大元委員を選出した。会長が 中澤委員及び北川委員を副会長に指名した。 6 管内概況等説明（警察署長） 7 マイナ免許証及び速度取締り指針の説明（交通第一・二課長） 8 協議内容 (1) マイナ免許証の取扱いについて <委員> マイナ免許証の普及はどうか。 【交通第一課長】 更新前にマイナ免許に変更すると手数料が掛かるこ とから、免許更新時に合わせてマイナ免許に変更する方が多 い。マイナ免許証は本年3月に運用が開始されたため、現時 点では普及率が低い、今後普及していくものと考えられる。 <委員> 交通指導取締り時におけるマイナ免許証の確認方法と確認 時に何か支障があるのか知りたい。 【交通第一課長】 マイナ免許証を読み取る機械で確認している。従来 の免許証に比べ手間取るが、現時点では大きな支障はない。 <委員> 各種手続において、本人確認時に免許証を必ず保有してい る必要があると言われたことがあるが、マイナ免許証のみで も各種手続に問題はないのか。	

【交通第一課長】 手続の種別にもよるが、マイナ免許証のみの本人確認に問題はない。

＜委員＞ マイナ免許証保有者が、オンライン講習ではなく、対面講習を受講することに問題はあるのか。

【交通第一課長】 マイナ免許証保有者が、対面講習を受講することは可能である。

(2) 交通安全について

＜委員＞ 車の運転中に子供の自転車の通行方法で危険を感じることがある。学校に出向き、指導する活動はしているのか。

【交通第一課長】 市内の各学校において、年1回交通安全教室を開催している。運転者目線による安全指導にも留意していく。

＜委員＞ 横断歩道手前に横断者がいる場合は、一時停止をしているが、自転車利用者が乗車している場合と降車している場合の解釈を知りたい。

【交通第二課長】 自転車に乗車していれば自転車扱い、降車して横に立っている状態であれば歩行者扱いとなる。

＜委員＞ 横断歩道手前の歩行者が横断待ちをしているのかどうか分からないときは、どうすればいいのか。

【交通第二課長】 横断歩道手前に歩行者を認めた場合には、一時停止をしていただきたい。

三重県警察では、横断する意思表示としてハンドサインキャンペーンを行い、歩行者への周知に取り組んでいる。

＜委員＞ 小学校の通学路では交通ボランティアに助けられているが、ボランティアの高齢化が進んでおり、年々減少しているため、警察として何か対策を考えているか。

【交通第一課長】 伊勢市役所の交通政策課と連携し、管内の大学生等、若い世代にボランティアへの参加を呼び掛けている。

9 公安委員会委員講評

10 警察署長謝辞

11 感謝状贈呈（退任委員）

備 考	
-----	--